

木材市況

出荷者の皆様には、日頃より大変お世話になり誠にありがとうございます。

平成二十七年度は、夏場にかけて天候不順が続き、計画した取扱数量を達成する事は適いませんでしたが、77,994立法メートルの取扱を行うことが出来ました。また木材価格の面では、毎年と比較して単価が若干低くなり、皆様には大変ご苦労をお掛けしました。

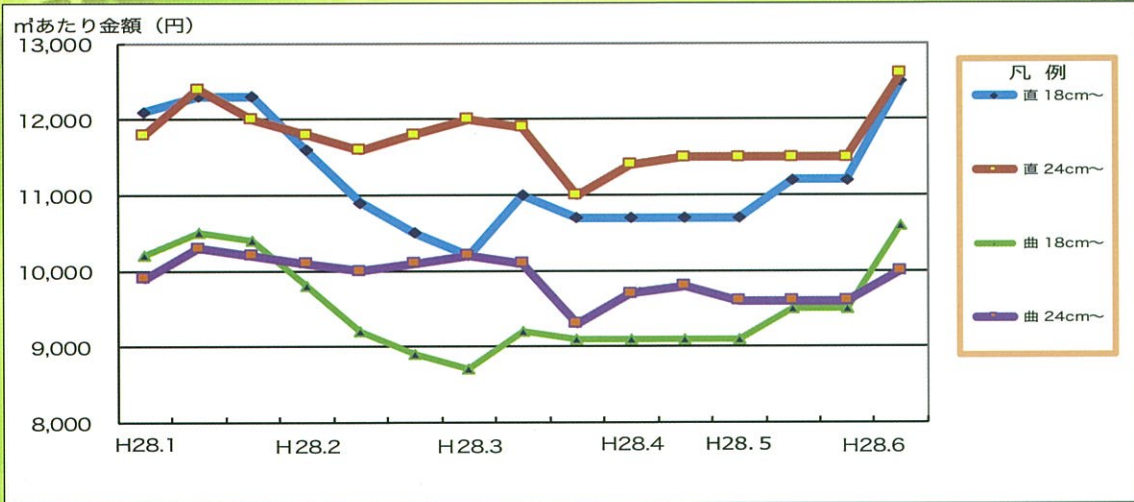
平成二十八年度の原木の荷動き状況ですが、春先は天候も良く大量の入荷があり、梅雨明け以降も多くの入荷があるのではないかと予想しております。価格の面では年明けより徐々に単価が下降しておりますが、梅雨明け以降は回復してくると予想しております。造材では杉の3メートルの30センチメートル上があまり需要がなく、4メートル造材にして頂ければと思います。また6メートルの24センチメートル上も需要が少ないため、相場の状況を見ながら造材をお願いいたします。桧に関しては変動の幅が少なく、徐々に上昇するものと思われず。

最後になりましたが、今後とも出材のほどよろしくお願い申し上げます。



木材市場所長 成野

スギ 3m 木材市況 (最近6ヶ月間の推移)



ヒノキ 3m 木材市況 (最近6ヶ月間の推移)

